

よいことのために  
手を取りあおう



クラブテーマ

# 「来て見て知って ～つながるロータリー～」

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ  
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

# 週報

2026.5.18

## 第1389回例会 報告



司会：  
**内田 次郎** SAA委員長

【開会点鐘】 **村谷 晃司** 会長



【国歌・ロータリーソング】  
「我らの生業」  
ソングリーダー **佐藤 喜義** 会員

### 【誕生会】



**鐘水 美生** 親睦活動委員長  
★ **本多 幸雄** 会員 5月4日生  
★ **川辺 康信** 会員 5月13日生



【会長の時間】 **村谷 晃司** 会長



前回の本例会場での例会では、蓮心流香道家元の渡辺入り代様にお越しいただきました。香道というあまり接する機会がなかったお話をお聞きすることができ、また、地区推進事項である環境や平和にも通じるところもあるというお話もあり、新しい世界について興味深く、来て

見て知ることができました。

前回例会はスポンサークラブである東京国分寺ロータリークラブの創立60周年記念式典にみなさんと出席することが出来ました。お礼状を頂戴しましたところ、東京国分寺ロータリークラブのみなさんの全体写真がありましたので、本日のスライドでご紹介させていただきます。当クラブの周年式典でも、全体写真を撮影してきました。次年度は当クラブの35周年記念式典が予定されておりますので、よい式典の準備を進め皆さんと晴れやかな集合写真に納まりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

さて、少し話が変わりますが、当クラブでは、ご承知のとおり様々な地域に根差した奉仕活動を行ってきております。例えば、30周年記念事業の国分寺駅南口の武蔵国分寺七重の塔のモニュメント寄贈もそうですし、史跡武蔵国分寺跡遺構解説板を寄贈したりもしております。それ以前には姿見の池の解説板を寄贈しております。その解説板ですが、スライドでご覧いただいておりますように、近時痛みがひどくなり落下してしまったようで、国分寺市から取り換え予定ですとのご連絡を頂戴しました。すでに国分寺市へ寄贈させていただいた解説板ですので、国分寺市において任意に対応いただくこととなりますが、ご案内をいただきましたのでご報告いたします。35周年に向けても検討が進められているところですが、今後も、国分寺市に当クラブからの寄贈による新たな文化資源が増えていき、ロータリーの活動を広く知っていただければと思います。そして、今週土曜には、昨年度から継続しております献血活動を国分寺駅南口で実施することとなっております。献血への協力のお手伝いをするとともに当クラブの認知度を広める良い機会となりますのでご協力お願いいたします。

さて本日の卓話は、しめ縄・大麻・神域をめぐる日本のかたち」と題して、先ほどご紹介させていただきました精麻伝道師の牧野様と山上様にお話しいただきます。「精麻」ということばも不勉強で耳慣れない言葉ですが、日本古来の技法を用いた手法による貴重な素材を生み出す技術のようですので、また新たな世界が広がる気かとなるお話となると思います。どうぞよろしくお願いたします。

### 【幹事報告】

**山本 雄一** 幹事



- 5月12日（月）東京国分寺RC創立60周年記念式典（第1388回例会）
- 5月15日（月）第3回クラブ協議会
- 5月18日（火）第十一回理事会

### 【委員会報告】

★出席委員会／出席報告  
**田竝 清幸** 委員



会員数	45名	免除	4名
有効会員数			41名
例会出席者	28名	メイクアップ済	1名
出席者計			29名

出席率 71%



## 【ニコニコボックス】

親睦活動委員会

浅川 直行 委員

### ○ 村谷 晃司 会長 ・ 山本 雄一 幹事

皆様、お疲れ様です。先日は国分寺ロータリークラブ60周年式典にて皆様とお祝いできたことを大変嬉しく思います。暑い日が続きますが、お体にはお気をつけください。本日もよろしくお願いたします。

### ○ 縄 康雄 会員

誕生会の会費のお釣りをニコニコします。

### ○ 廣瀬 可世子 会員

今度の誕生会欠席しますのでニコニコします。

### ○ 輿水 香 会員

末娘が結婚式をしました。国分寺一中の同級生です。サッカー少年とバスケット少女の結婚式は、友人が60人参加。同窓会のような盛り上がりでした。娘の笑顔は世界一！今時の結婚式はお婿さんが1番泣いていますよ～

### ○ 田竝 清幸 会員

先日の誕生会ありがとうございます。家では誰も祝ってくれないのでありがたいです。ということで大ニコします。

### ○ 鎌水 美生 会員

誕生日のお祝いをいただきまして、ありがとうございます。ニコニコです。

### ○ 次年度クラブ協議会メンバー

お疲れ様です。5月15日に次年度クラブ協議会がありました。懇親会のお釣りをニコニコします。良いスタートができるようがんばります！

## ★ニコニコ大賞

輿水 香 会員



## 【卓話】 「しめ縄、大麻、神域をめぐる日本のかたち」



精麻伝道師

山神 圭子 様

精麻伝道師

牧野 太加子 様

本講義では、国産精麻（大麻）としめ縄に焦点を当て、その伝統的・文化的価値、現状の課題、そして未来への継承に向けた取り組みを解説。講師であるアントラージュ合同会社の山神圭子氏と牧野太加子氏が、結界・しめ縄・鈴緒の意味と役割、国産精麻の栽培から加工までのプロセス、用途を詳述。さらに、70～80年前と比較して作付面積・農家数とともに99.9%減少した厳しい現状を数字で示し、その背景にある生活様式の変化や法的規制の問題を指摘。最後に、伝統と技術を守り未来へつなぐための認知度向上や持続可能な仕組みづくりの重要性を訴え、活動への理解と支援を呼びかける。

## 1. 会社紹介と理念

### 【アントラージュ合同会社の理念】

仕事を単なる「仕える事」ではなく「志のこと」と捉え、常に志を持って取り組む姿勢を持つ。

次の3つの大きな目標（志）を掲げる。

- ・ 職業を通じた伝統の継承と、地域・人との結びつきの重視。
- ・ 日本の精神文化「結び」の普及による社会全体のウェルビーイングへの貢献。
- ・ 伝統技術（農業含む）を守ることで産業基盤を護り、地球環境へ貢献。

企業研修: 組織の結束力向上のため、しめ縄を綯う体験を提供。

地域連携: 個人宅の神棚にしめ縄と鈴緒を奉納した際、地域住民15名が集い、精麻やしめ縄作りに関心を示した。物作りを通じた「こと」の共有が、地域の結束力を高める体験となった。

## 2. しめ縄、鈴緒、結界の文化的意味

### 【結界の定義と役割】

神聖な場所と俗世を分ける境界で、邪気や穢れの侵入を防ぎ、場を清浄に保つ古来の知恵。神霊の宿る場を維持する機能。鳥居や玉垣も同様の役割。物理的な区切りのみならず、鳥居の前での一礼など、心のけじめをつける精神的区切りでもある。内観と内面の静寂を保つために存在するとされる。

### 【しめ縄の語源と役割】

語源は「神が占める神聖な場所の境界」。神社の鎮守社、個人・法人の家、磐座や神木などに張り巡らされる。素材は稲わらやビニール製が一般的だが、本来は邪気を祓い清める神聖な植物である国産精麻で作ることを推奨。

### 【鈴緒の構成と象徴】

殿や拝殿に1本または3本下げられ、「鈴」「縄」「総（ふさ）」で構成。

鈴： 天・宇宙・空とつながるとされ、鳴らして参拝を知らせる役割。音色は心を澄ませ祓い清める霊力（音祓い）を持つ（風鈴も同様）。

総： 地から上がるエネルギーと天から地へ降ろされるエネルギーを象徴。土地(地球)のエネルギーを示す。

縄： 天と地をつなぐ「私たち人間」を象徴。

## 3. 国産精麻（大麻）の特性と現状

### 【精麻（大麻）の特性】

殿や拝殿に1本または3本下げられ、「鈴」「縄」「総（ふさ）」で構成。

- ・ 圧倒的な生命力： 約110日で3～5メートルに達する成長力。繁栄と不屈の象徴。産着の「麻の葉模様」には子供の健やかな成長を願う意味。
- ・ 強靱な繊維： 防腐性が高く水に強く、非常に柔らかくしなやか。
- ・ 長い歴史： 1万年以上前の縄文遺跡から種や布片が出。古来より日本人の衣食住と祈りを支えてきた。

### 【国産精麻の危機的現状（70～80年前との比較）】

- ・ 作付面積：約5,000haから、約7haへ、99.9%減。
  - ・ 農家数：37,313名から30人未満へ、99.9%減。
- この急減で、神事や文化を支える産業基盤が失われかけている。



### 【減少の背景】

- 共通要因（米と比較）
  - 食生活・食文化の変化、農業形態の変化。
- 麻特有の要因
  - ・ 暮らしの素材の変化
    - 戦後、麻や絹から便利で乾きやすい石油製品へ主流が移行。
  - ・ 法的規制
    - 大麻取締法による厳格な免許制度と管理体制。「大麻＝麻薬」という教育の影響。
  - ・ 後継・技術継承の困難
    - 担い手不足と加工技術継承の難しさ。

### 4. 国産精麻の栽培から製品化まで

#### 【栽培と収穫（手作業中心）】

- ・ 種まき（3月末～4月中旬）
  - 作り分けのため畑ごとに時期をずらし、全て手作業。
- ・ 成長（～7月上旬）
  - 約3ヶ月で3メートル近くまで成長。
- ・ 収穫（7月上旬～）
  - 機械を使わず手引きで抜き葉と根を落として茎だけに。
- ・ 湯かけ・天日干し
  - 当日に熱湯で殺菌消毒しカビ防止のため約3日天日干し。

#### 【加工プロセス（専門技術が必要）】

- ・ 発酵（8月下旬～）： 繊維取り出しのため発酵液に漬ける（麻蒸）。温度・湿度管理が極めて重要。
- ・ 麻はぎ： 発酵後、手作業で茎から繊維を剥ぐ。作業者の精神状態が品質に影響。
- ・ 選別： 精麻を一本一本検品しランク分け。最良質は全体の約10%。

#### 【精麻の多用途】

- ・ 神事： 大幣（おおぬさ）、しめ縄、横綱の綱（白鵬の例）。祈祷で使う大幣は紙垂が主でも数本の精麻を括ることが多い。
- ・ 仏事： お盆の迎え火で焚く麻幹（おがら、中国産が多い）、葬儀の白髪。

- ・ 生活・工芸： 茅葺き屋根（保温・吸湿性）、沓糸（伸縮しない特性）、花火の火薬（麻炭の微細粒子が繊細な表現を可能に）。

### 5. 未来への取り組みと展望

#### 【現状の課題認識】

かつて当たり前だった麻が希少となり、神事でさえ安価な輸入品やビニール製品が用いられている。国産の栽培方法・種子・技術を守ることは、日本の文化を守ることに直結。

#### 【今後の活動】

- 認知度向上 伝統の灯を絶やさぬため、草の根で国産精麻の現状と価値を広く周知。
- 技術継承： 400年以上続く農家の知恵と技を次世代へ。
- 価値の伝承 国産精麻の文化的・霊的価値を正しく伝え、日本の祈りの形の形骸化を防ぐ。
- 持続可能な仕組みづくり： 一過性でなく、後世に引き継がれ奉仕の形を構築。誠実・公平に、社会全体の利益に資する活動を目指す。

日本の伝統を守ることは日本の未来を創ることと同義と捉え、今後も活動を継続していく。



- 【謝辞】 村谷 晃司 会長
- 【閉会点鐘】 村谷 晃司 会長

### 東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：村谷 晃司 幹事：山本 雄一

公共イメージ・会報委員会 委員長：田中 孝和 副委員長：浅川 直行 委員：興水 香 委員：保坂 光彦

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F